

かんたん操作ガイド

トステムカードキー、CAZAS システムの基本的な使い方をまとめた、かんたん操作ガイドです。さらに詳しい内容については、「お施主さま用 CAZAS システム取扱説明書」をご覧ください

1 CAZAS の基本操作

帰宅時



① 玄関ドアの前で、カードキーかタグキーを用意します。



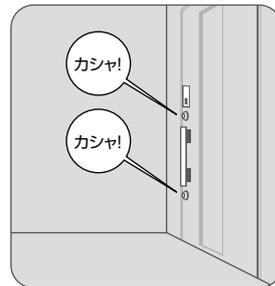
② 玄関ドアに取り付けられたタッチボタンを押します。



③ タッチボタン部にカードキーかタグキーをかざします。



④ 玄関ドアの2つのロックが1度に解錠されます。



⑤ ドアが閉まると自動的に施錠されます。

外出時



① 室内側のサムターンを上下とも廻して解錠します。



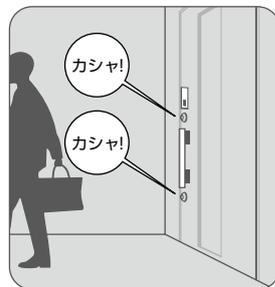
② ドアを開けて室外に出て、閉めます。
※自動施錠されません。



③ 玄関ドアに取り付けられたタッチボタンを押します。



④ タッチボタン部にカードキーかタグキーをかざします。



⑤ ドアにかけられた2つのロックが1度に施錠されます。

※カードキー、タグキーによって解錠した場合は、必ず自動施錠となります。

POINT

例えば帰宅時に、ドアを開けたまま買い物の荷物等と一緒に（カードキー、タグキーの入った）カバンを室内に一旦置いて、もう一度外へ出てドアを閉めてしまうと、自動施錠してしまいますのでご注意ください。

※カードキーは財布やパスケースに入れたままでも使えますが、小銭のたくさん入った財布等では、うまく作動しない場合があります。
※カードキー・タグキーともに使い方は同じです。 ※カギ(●)で手動での操作も可能です。

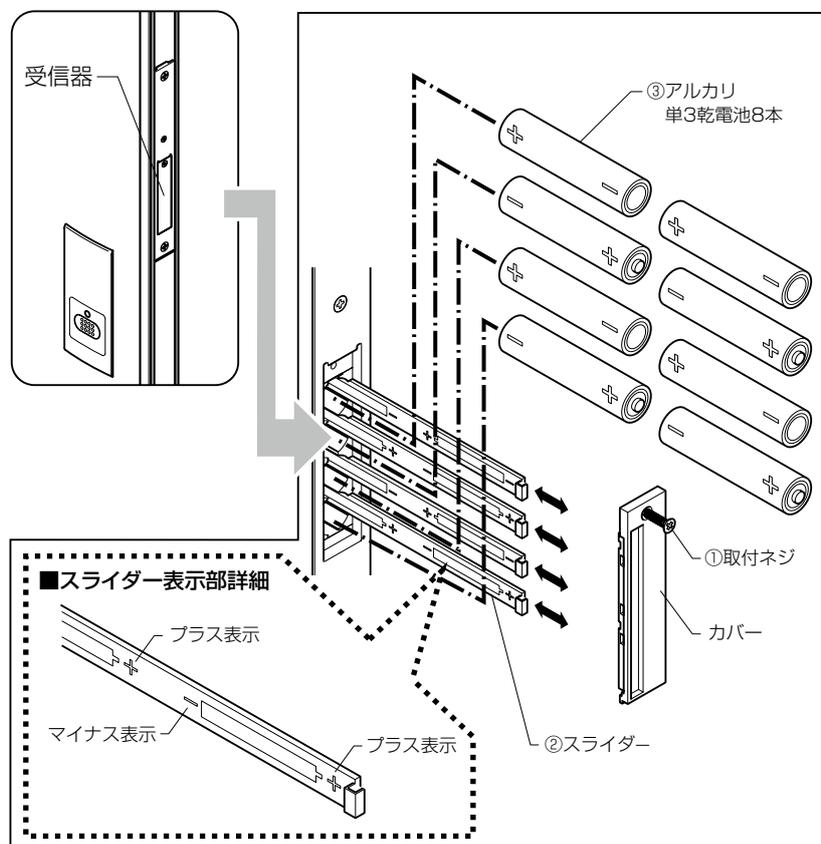
2 電池の交換

電池の種類と寿命

- ① CAZAS の受信器はアルカリ単 3 乾電池 8 本を使用します。
 - ② 電池の寿命は約 1 年です。(使用頻度等により前後します)
 - ③ 施錠や解錠をしたときに、ピッ音が 5 回鳴るようになると、あと約 100 回程で電池が無くなりますよとの合図ですので、速やかに電池交換をしてください。
- ※工場出荷時の電池は動作確認用のため寿命が短い場合があります。

電池交換方法

- ① 受信器の黒いカバーの取付ネジをゆるめ、カバーを外してください。
- ② スライダーを引出し、古い電池を外してください。
- ③ スライダーの表示にしたがい、(+)(-) に気をつけて、電池をスライダーとともに挿入してください。
- ④ カバーの下部を引っ掛けながら、ネジ止めしてください。



※ピッ音が 40 回鳴り作動しない時や、ランプが点灯しなかったり、カードをかざしてもピッ音がしなかったりの場合も、電池交換をしてください。

かんたん操作ガイド

3 カードキー、タグキーの登録・抹消

キーの登録

付属のカードキーもしくはタグキーは登録済です。必要に応じて、カードキー、タグキー合計で8枚までを登録し、使用することが出来ます。

キーの抹消

万が一カードを無くしてしまった時は、無くなったカード以外を再登録することで、無くなったカードの情報を抹消し、即座に使用できなくすることができますので、悪用される心配からスグに開放されます。

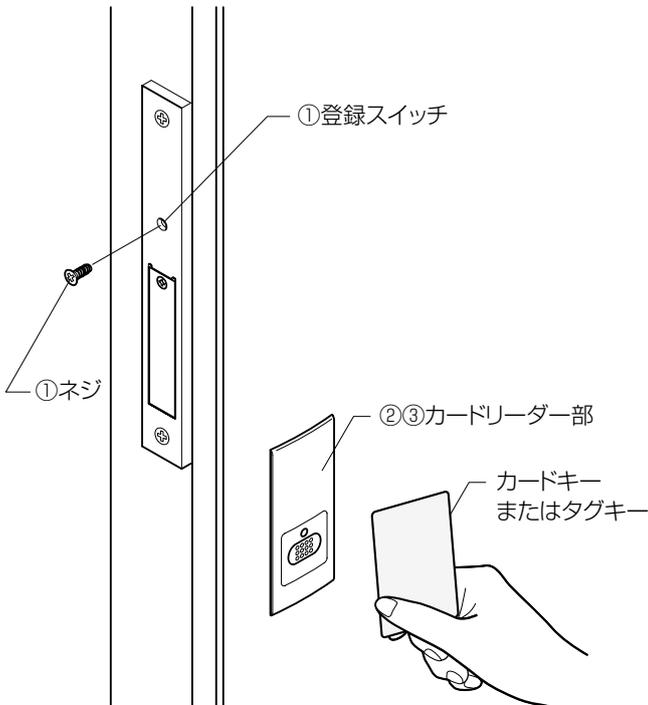
カードキー、タグキーの登録・抹消は、以下の手順の「再登録」操作をすることで、誰でも簡単に行えます。「再登録」は、確実なセキュリティを確保しつつ、キーの登録情報の変更が、お客様自身で行える、優れた機能です。

こんな時は「再登録」を



- ◎キーを追加したい！
- ◎全部タグキーに変更したい！
- ◎カードを無くしてしまった！
- ◎無くなったカードが出てきた！ etc

再登録の手順



①

登録するキーすべてを用意して、ドアを開けて受信器中央部のネジを取外します。登録スイッチをつまようじ、ヘアピンなど等の先の細いものを利用して、ブザーが鳴るまで登録スイッチを押します。(約1秒)

ピッピッピッ
とブザーが3回鳴ります。

②

30秒以内に1枚目のカードキーかタグキーを受信部(カードリーダー部)にかざします。

登録したカードキーの枚数分ブザーが鳴ります。

③

前のカードをかざしてから、30秒以内にカードキーやタグキーを受信部(カードリーダー部)にかざします。

最後のカードをかざしてから30秒後に
ピー音と
登録枚数分の **ピッ音**が鳴ります。

登録終了

④

登録を終了したら必ずネジを付けてください。

ご注意

キーを1枚でも再登録すると、それまでの登録データはすべて削除され、その他のキーは使えなくなります。再登録の際は、必ずお使いになるすべてのカードキー、タグキーを揃えて、1度に行ってください。

4 更に安心 様々な防犯機能

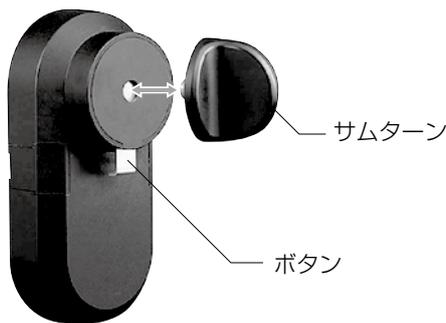
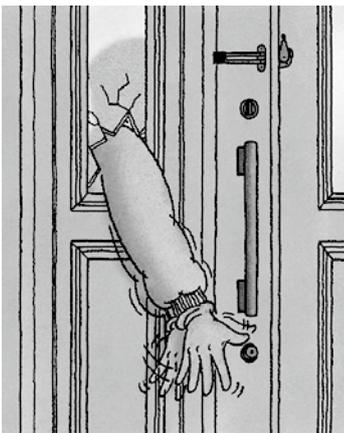
不正解錠防止機能

万一、上下いずれかのカギが開けられても、約 20 秒以内にもう一方のカギを開けられなければ開けられた方のカギが自動的に再び施錠されます。

※玄関ドアヴァントス IS 及び、玄関引戸にはこの機能はございません。



セキュリティサムターン



サムターンを付けたり外したりするときは、下のボタンを押してください。

ドアのガラス部分を破壊して手を入れたり、ドリルで孔を開けて特殊な工具を使って、サムターンといわれるカギのつまみを回す手口を「サムターン回し」といいます。

セキュリティサムターンはサムターンを取り外せますので、外出時や就寝時に外しておけば、サムターンが無いので解錠される心配がありません。

開けっ放し防止機能

カードキー・タグキーをかざして解錠したあと、ドアを開けずに 30 秒経過すると、再度施錠される機能です。開錠した途端にお隣さんに呼び止められて、そのまま出かけてしまったりといった場合にも、自動で施錠されるので安心です。

◆CAZAS ご使用上の注意◆

◎万が一の故障等に備えて、必ずカギ (●→) も携帯するようにお願い致します。

ご注意

カギ (●→) を持たずに閉め出された場合には、解錠することができません。勝手口などの錠を破壊する、ガラスを割るなどして家の中に入ることになります。必ず、カギ (●→) を携帯してください。

例えばお車のキーホルダーと一緒に付けていただいたり、普段持ち歩くハンドバッグやポーチなどにいれておくと忘れず便利です。

◎カードキー・タグキーを折り曲げたり、高温になる場所（特に車中）に放置されたりすると、キー内部の電子回路を破損する恐れがありますので、ご注意ください。

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報の確認は、右記ホームページまで <http://www.lixil.co.jp/>

●当社は、当社商品のユーザー様および流通業者様等の個人情報を商品納入に当たって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他目的のために利用いたします。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの『プライバシーポリシー』をご覧ください。

商品に関するお問合せはお客さま相談センターへ
フリーダイヤル ☎ (0120)126-001

保存版

2013年2月1日発行



* M A M 1 0 9 D *